

平成 25 年 4 月からの組織改編について

東日本大震災からの復旧・復興をより強力に推進するため、下記のとおり組織体制の改編を行いますので、お知らせいたします。

- 1 組織体制
- | | |
|-----|------------------------------|
| 現 行 | ： 10 部 48 課 10 室 123 係 6 事務局 |
| 改編後 | ： 10 部 54 課 11 室 134 係 6 事務局 |
| 増 減 | ： 6 課 1 室 11 係 の増加 |

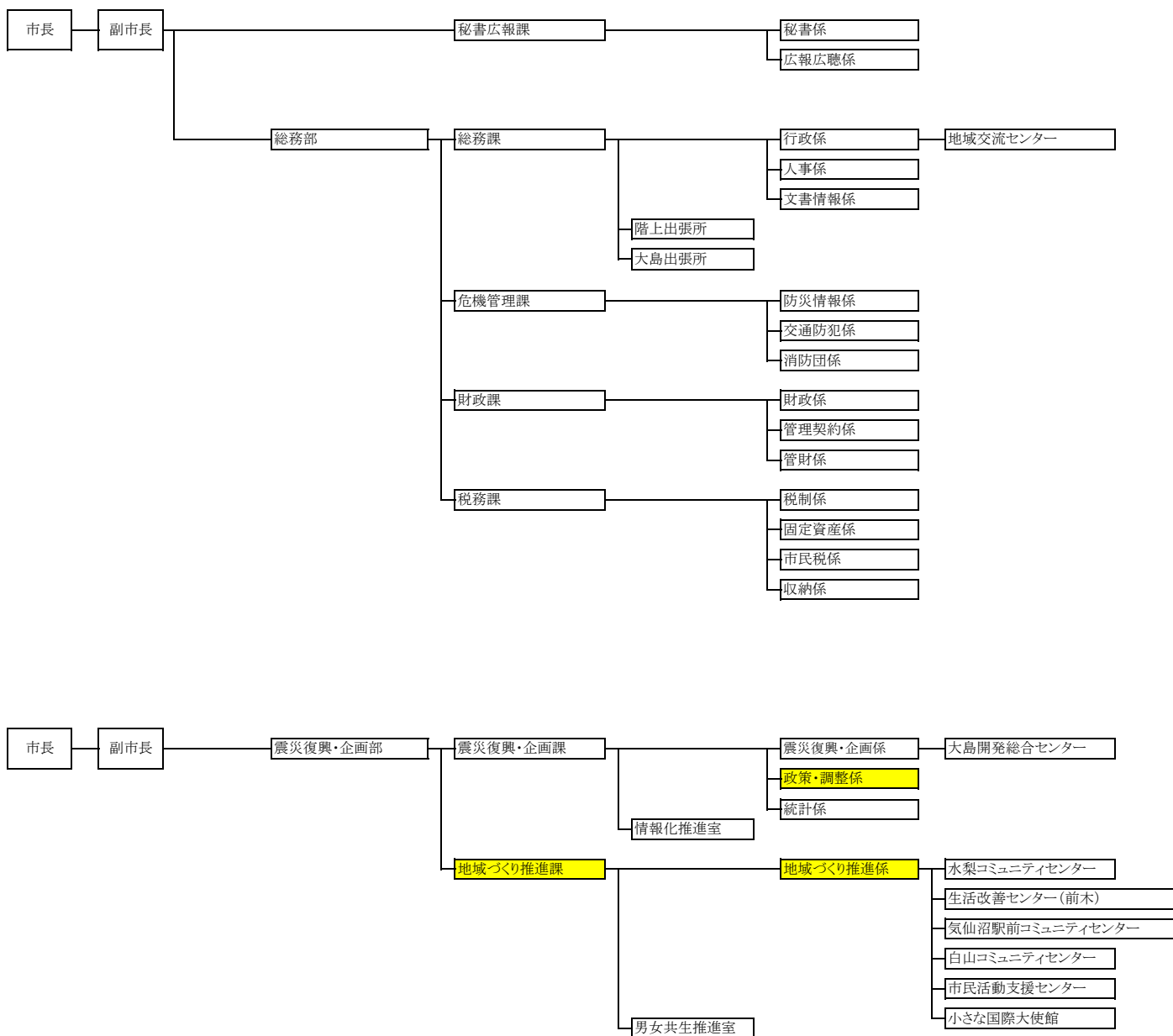
2 改編概要

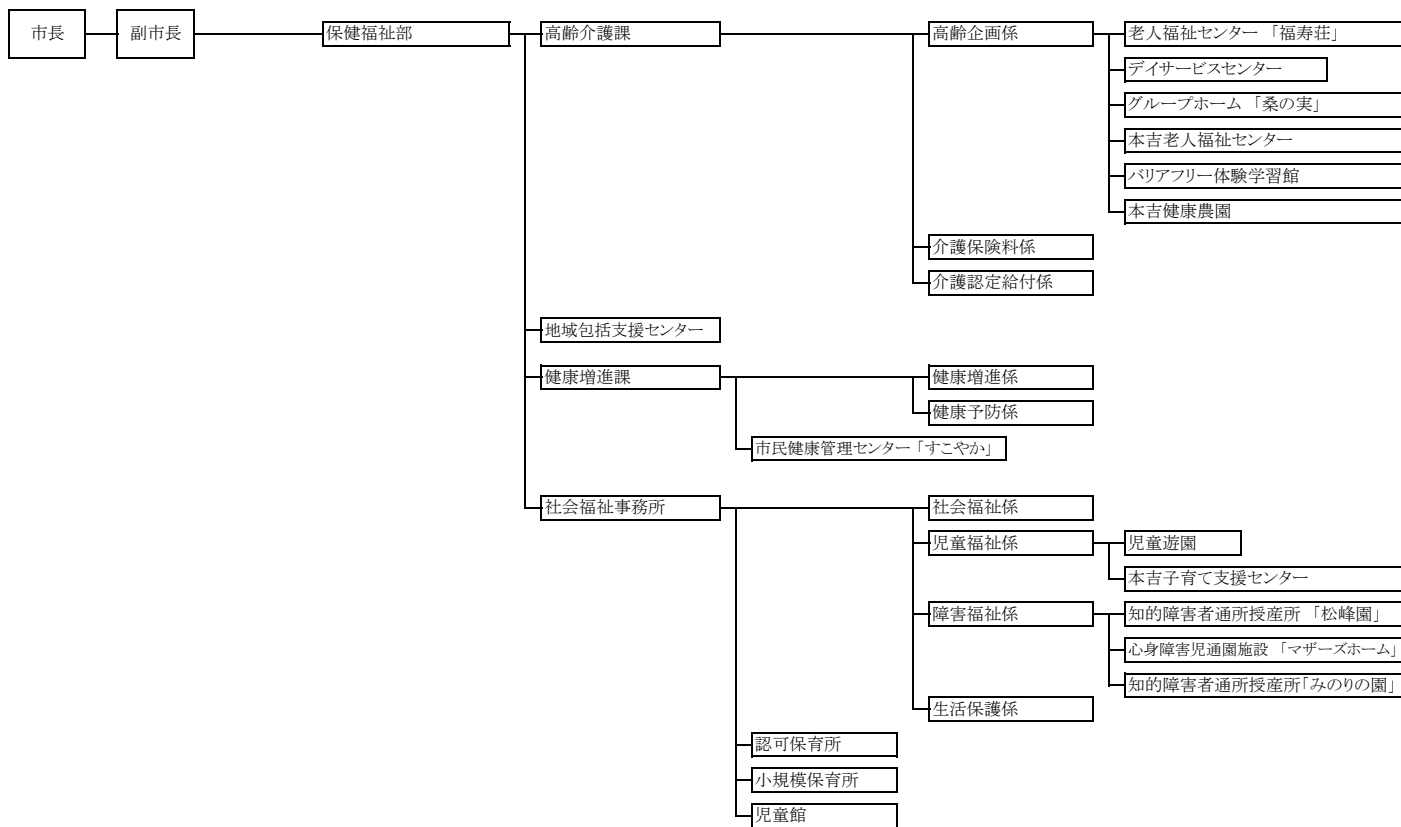
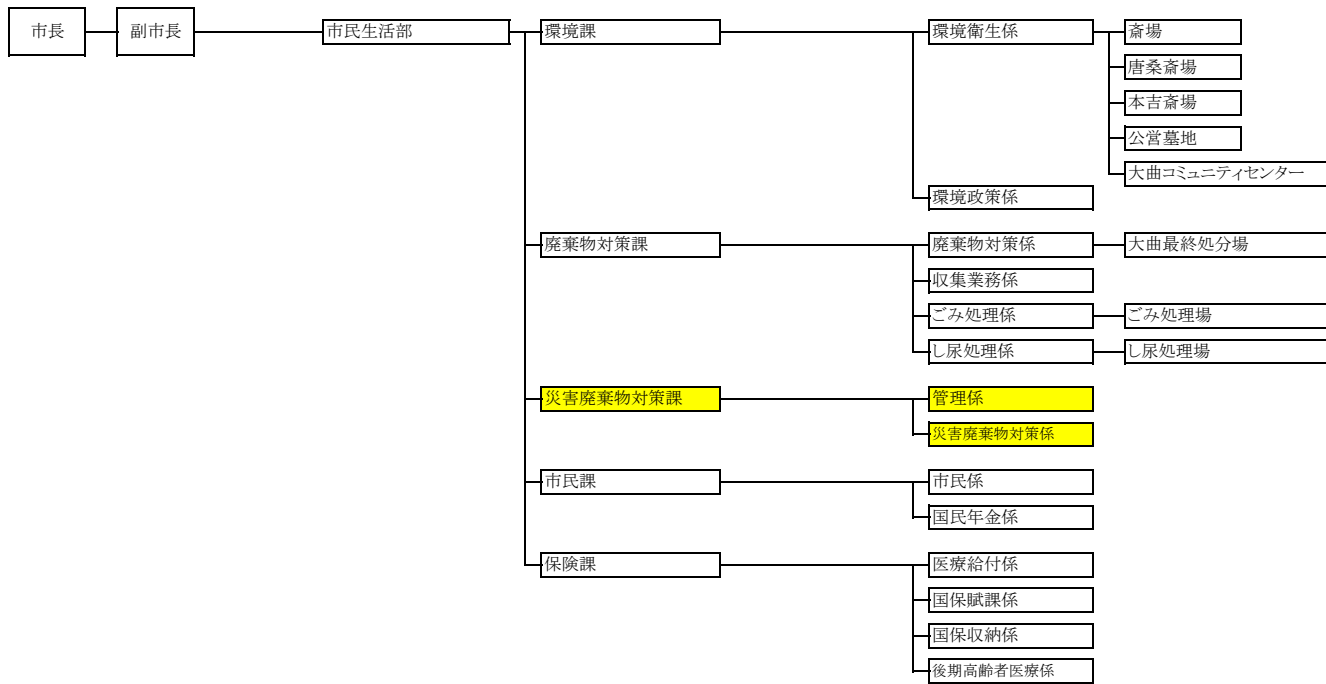
- (1) 震災復興・企画部震災復興・企画課の震災復興・企画係、行政改革係の業務分担を見直し、復興計画の進行管理を所管する「震災復興・企画係」と各種政策的事項を所管する「政策・調整係」に改める。
- (2) 震災復興・企画部震災復興・まちづくり推進課を「地域づくり推進課」に、震災復興・まちづくり推進係を「地域づくり推進係」に改める。
併せて、両総合支所総務企画課まちづくり推進係を「地域づくり推進係」に改める。
- (3) 市民生活部廃棄物対策課の震災ガレキ等の処理を専門に行う「災害廃棄物処理係」を独立させ、「災害廃棄物対策課」を新たに設置する。
- (4) 産業部水産課を分割し、水産振興を所管する「水産課（加工振興係、漁業振興係、魚市場係）」と基盤整備を所管する「水産基盤整備課（基盤整備係（現：漁港漁場係）、漁業集落整備係、魚市場整備係（新設）」に改める。
- (5) 多岐に渡る復興事業を所管する建設部内に、部内の各種事業を調整し、進行管理を行う「計画・調整課」を新たに設けるとともに、「企画係」「調整係」を置く。
- (6) 建設部住宅課を「建築住宅課」「災害公営住宅整備課」に分割し、現在ある建築係を「建築営繕係」「住宅建築支援係」に、災害公営住宅係を建設業務を所管する「災害公営住宅第一係」と入居者申込等を所管する「災害公営住宅第二係」に分割し、建築住宅課には市営・仮設住宅係、建築営繕係、住宅建築支援係を、災害公営住宅整備課には災害公営住宅第一係、災害公営住宅第二係を設ける。
- (7) 建設部用地課を用地補償業務を所管する「用地課」と防災集団移転事業を所管する「防災集団移転推進課」に分割し、現在ある用地整備係を用地選定等を所管する「用地調整係」、建設部関係事業の用地補償を所管する「用地第一係」、産業部等の関係事業の用地補償を所管する「用地第二係」に、防災集団移転係を市誘導型を所管する「防災集団移転第一係」と協議会型を所管する「防災集団移転第二係」に分割し、用地課には用地調整係、用地第一係、用地第二係を、防災集団移転推進課には防災集団移転第一係、防災集団移転第二係を設ける。

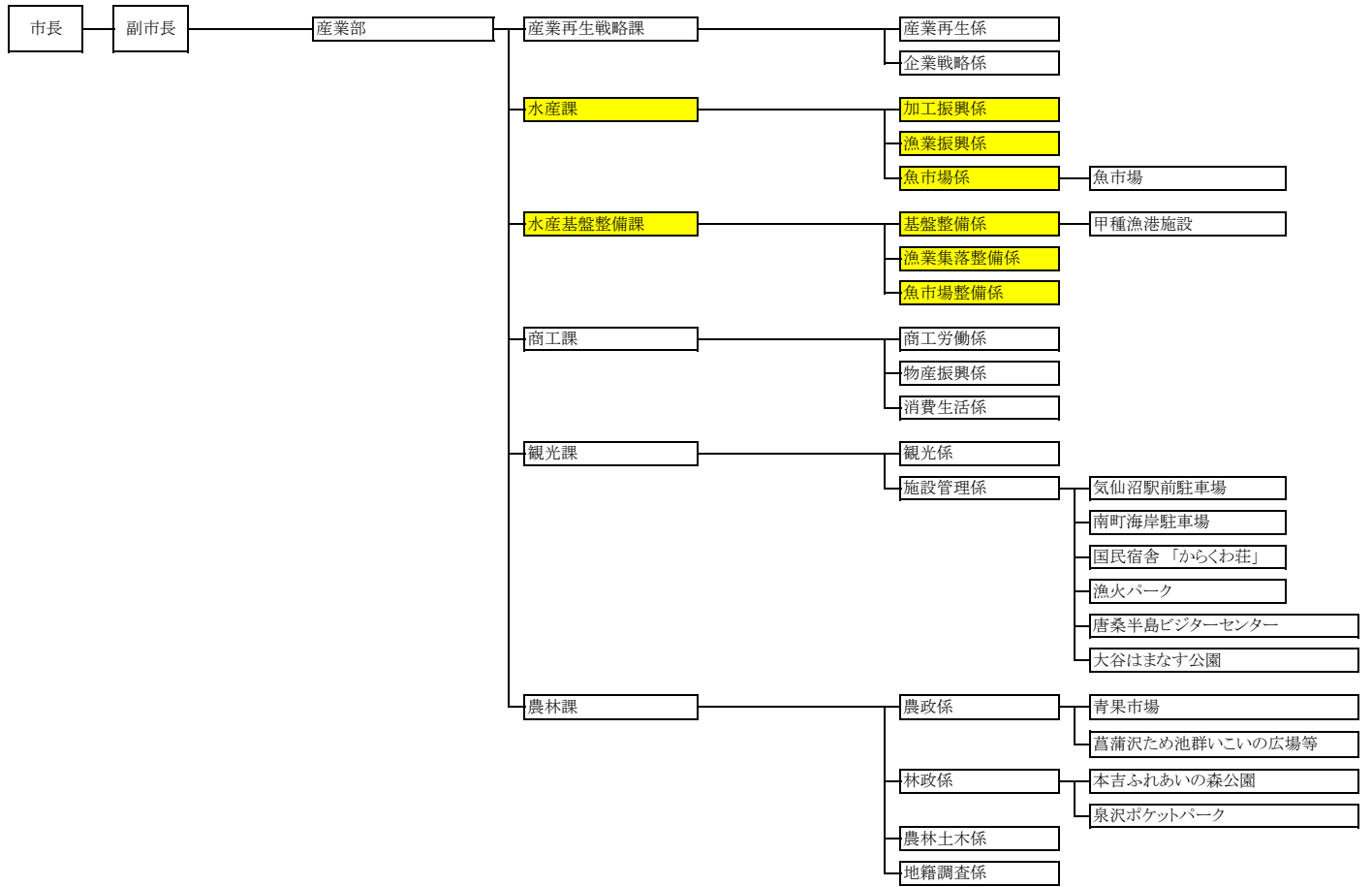
- (8) 建設部下水道課施設係を「災害復旧係」「下水道整備係」に分割する。
- (9) 三陸道・大島架橋・唐桑最短道・本吉バイパス整備促進課内の三陸縦貫道促進係と唐桑最短道・本吉バイパス促進係を統合し、「三陸縦貫道・唐桑最短道・本吉バイパス促進係」に改める。
- (10) ガス水道部工務課施設係を「施設係」「復興推進係」に分割，給水管理係を「給水管理係」「給水装置係」に分割する。
- (11) ガス水道部浄水課水質検査室を「水質検査係」に改める。
- (12) 気仙沼市立病院において，新病院建設推進室を「新病院建設推進課」に改め，「栄養サポート室」「がん相談支援室」「緩和ケア支援室」を新たに設ける。

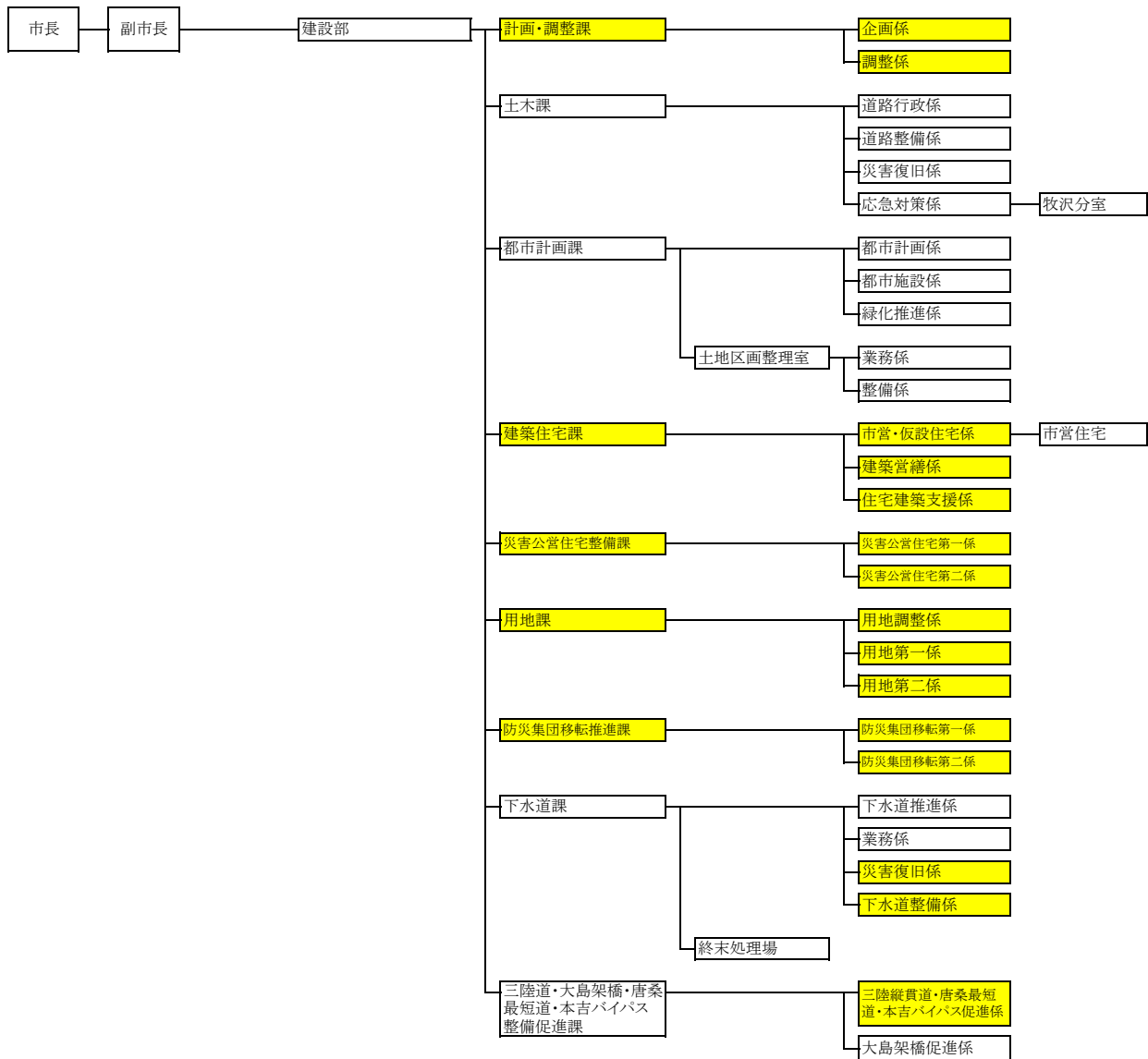
平成25年度 気仙沼市行政組織機構図

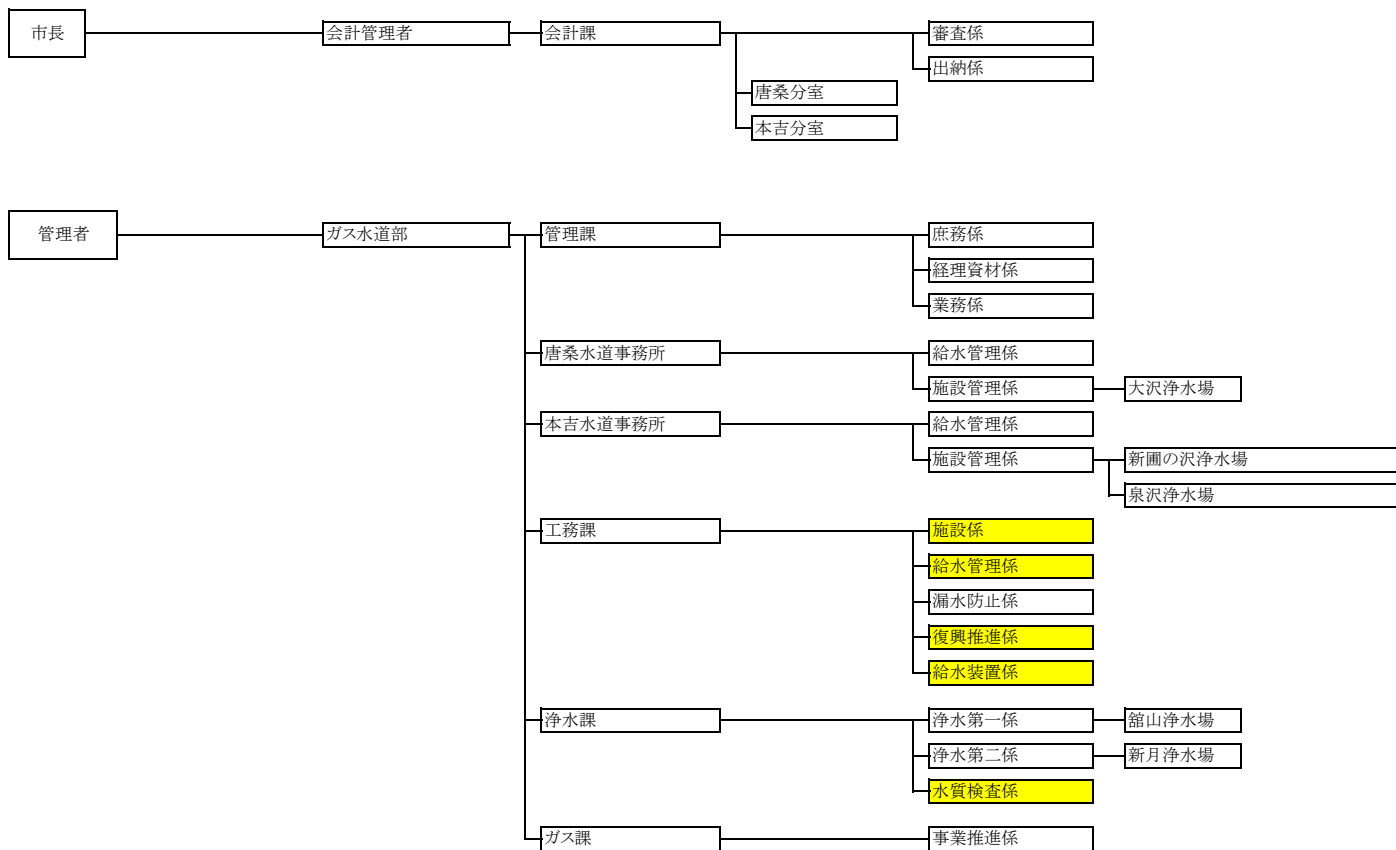
平成25年4月1日 実施



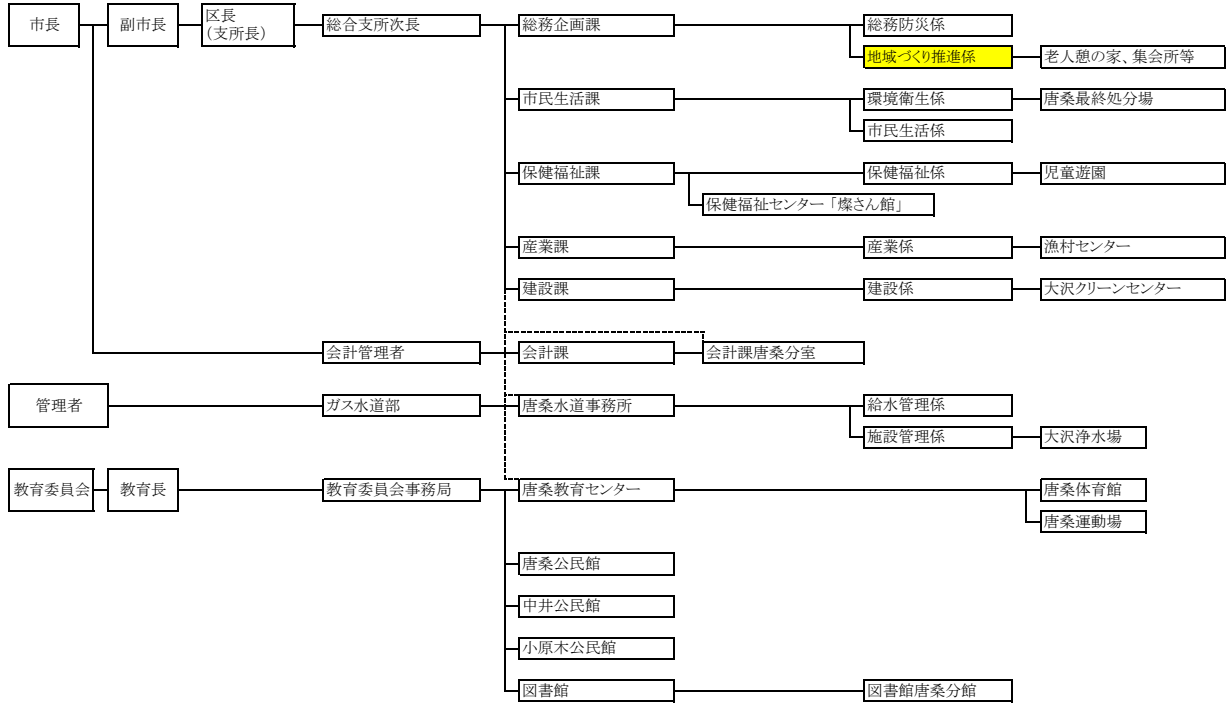




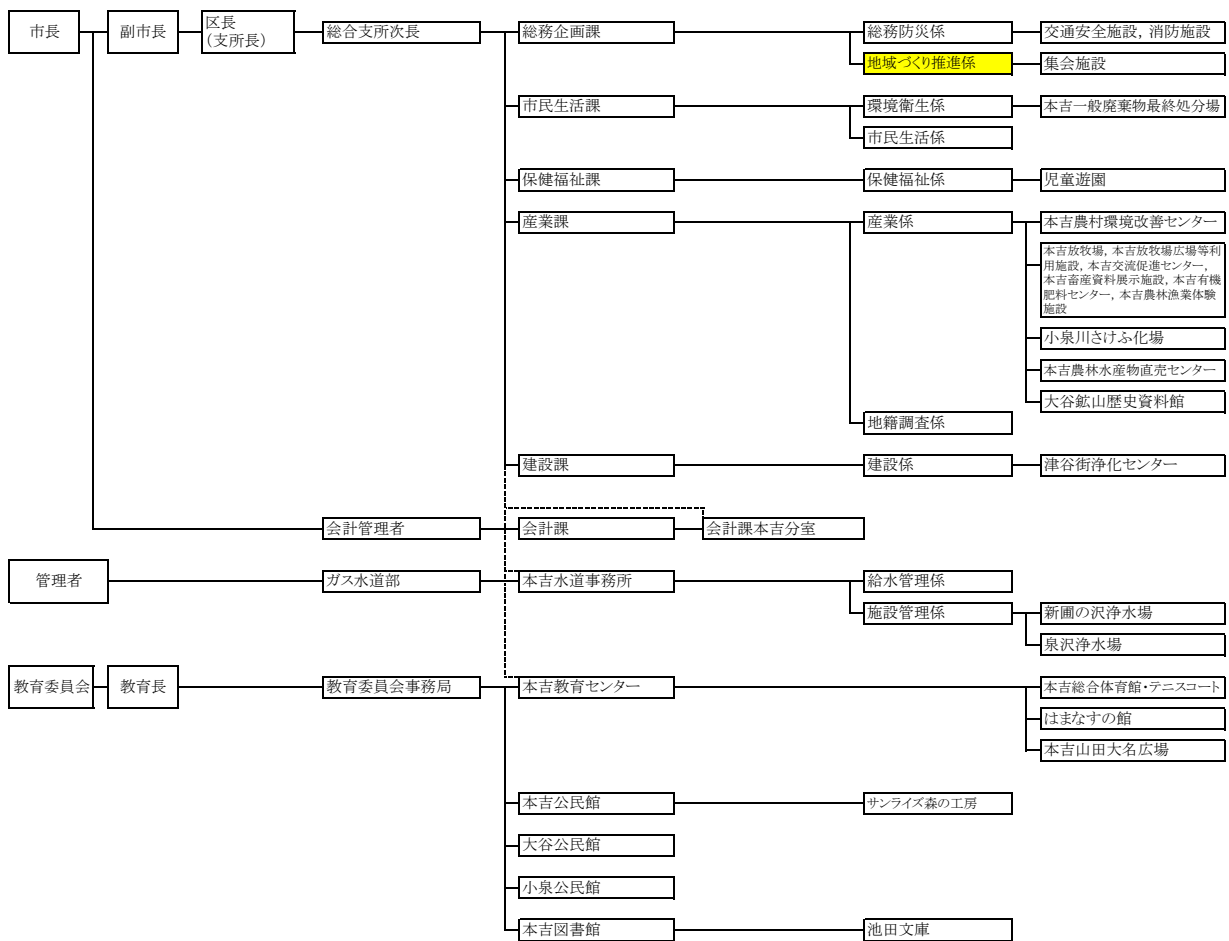




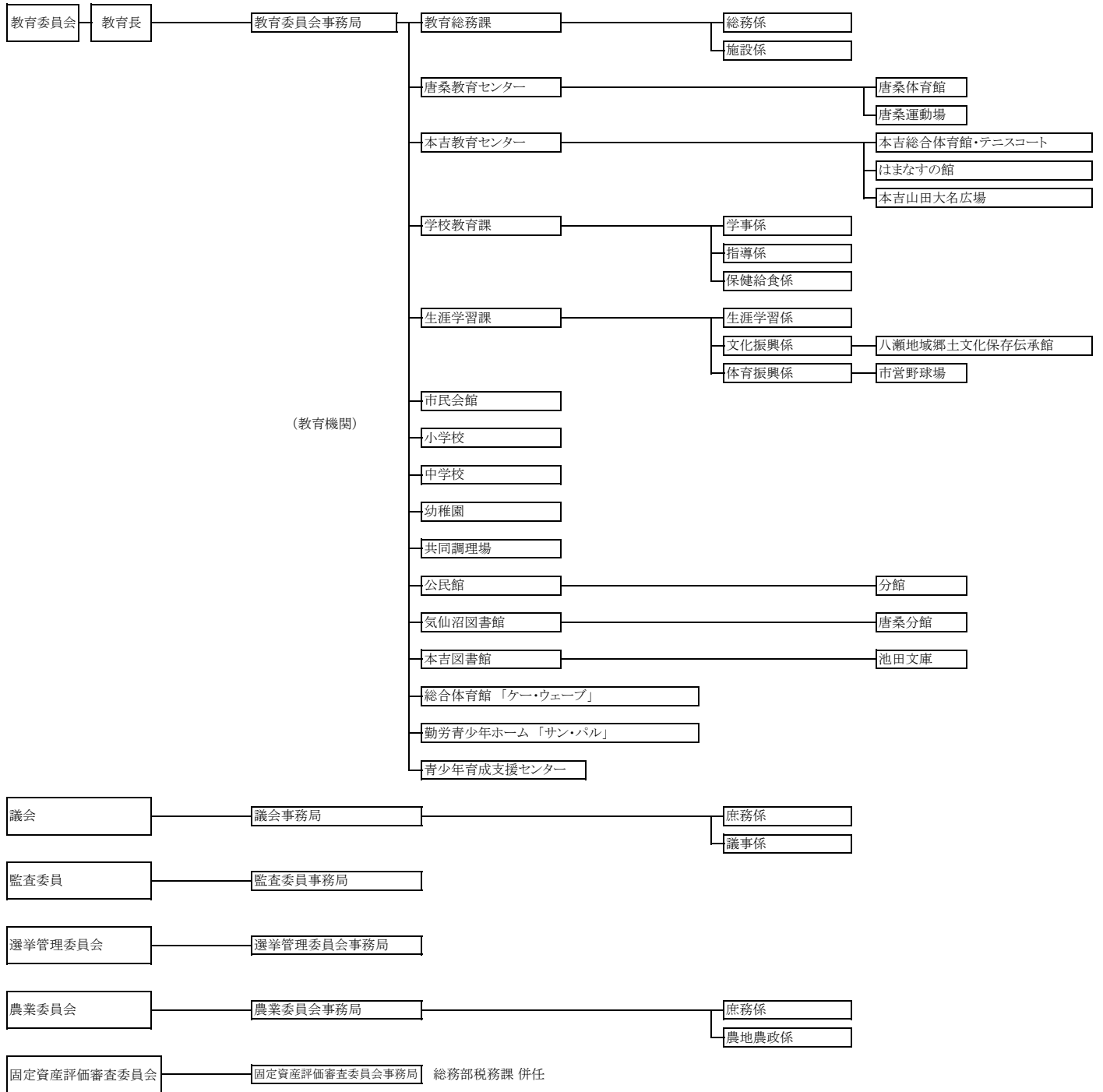
唐桑総合支所



本吉総合支所



行政委員会



市立病院

